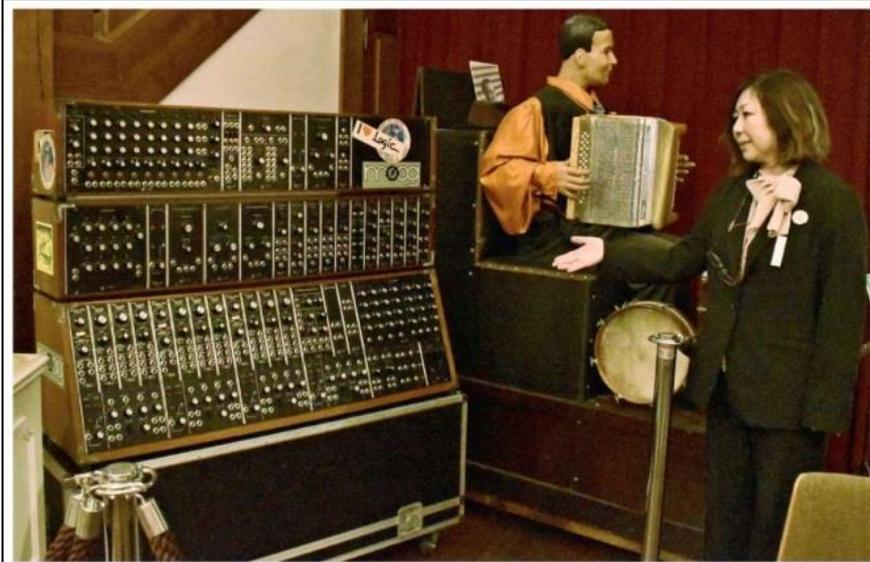


年 組 名前:



YMOで活躍
シンセ紹介

北杜市高根町清里の萌木の村オルゴール博物館ホールオブホールズは22日まで「イエロー・マジック・オーケストラ(YMO)」に参加していたシンセサイザープログラマー松武秀樹さんが所有するシンセサイザー「MOOG III-C(モーグスリーシー)」を展示している。24、25の両日には、同博物館で松武さんらが出演するコンサートを開く。(木場菜摘)



藤井 駿伍
木場 菜摘

北杜・萌木の村 松武さん所有品展示
24、25日にコンサートも

展示されている松武秀樹さんのアナログシンセサイザー「MOOG III-C」
北杜市高根町清里

モーグスリーシーは、電気信号を変化させて音を奏でるアナログシンセサイザーで、1973年に松武さんが購入し、79、80年のYMOのワールドツアーなどで実際に使用した。展示とコンサートは、2月に同博物館の自動演奏楽器「リモネール1900」の演奏配信イベントを実施した際に、松武さんが案内役を務めたことをきっかけに実現した。コンサートは、松武さんのユニット「Logic System」やシンガー・ソングライター山口美央子さん、清里在住のマリンバ奏者大森たつしさんが出演。YMOの故坂本龍一さんが残した演奏データをを使用して、坂本さんの代表曲「戦場のメリークリスマス」などを演奏する。コンサートは両日も午後1時半からと午後6時半からの2回開く。1人1万2千円(未就学児入場不可)。問い合わせは同博物館、電話0551(480)2200。

(2024年12月5日付 山梨日日新聞13面)

問1 北杜市のオルゴール博物館に、イエロー・マジック・オーケストラが、ワールドツアーなどで実際に使用したモーグスリーシーが展示されています。どのようなシンセサイザーですか。

問2 展示とコンサートは、松武さんが何の案内役を務めたことで実現しましたか。

問3 コンサートでは、だれのなんという曲を演奏しますか。

・だれの: ・曲名: